



ふれあい北山

〒651-2215 神戸市西区北山台 3-26-1 電話 078-994-1195

北山ふれまち



新しい校舎と感謝のこころ

北山小学校 校長 青柳 優

令和4年度、北山小学校は校舎の大規模改修が行われました。

前回の工事が平成15年にあつたので約20年ぶりの大掛かりな工事となりました。昭和53年に開校したわが学び舎は築40年を超えて至る所が老朽化していました。

限られた予算の中で多くの箇所を修復してもらうために、前年度から委員会の方や業者の方と改修すべきところを洗い出しました。当初は外壁を中心という話でしたが、子供たちが安全に学校生活を送るために必要なところを綿密に絞り込み、たくさんの場所を改修して下さることになりました。渡り廊下の屋根、教室の床や体育館の床、音楽室の床、廊下階段の手すりや壁、体育倉庫のドア、耐震が心配されていた農具倉庫の建て替え、福祉センターのひさしや網戸等、本当に多くの箇所を改修することになりました。

工事のスタートは7月初旬に現場事務所が作られ、工事車両の駐車スペースとして運動場がフェンスで仕切られることになりました。砂場や学習園が使えなくなったり、運動場が少し狭くなり、少年野球の場所を動かしたりすることになりました。また、校舎はすべて足場が組まれてシートが付き薄暗く、窓も自由に開けられない時期が続きました。

学校現場に工事が入るとき、我々が最も気を配ることは安全性です。大切な子供たちにけが等あってはならないので、とても気を配りました。今回担当して下さった業者の方々には、いつも丁寧に仕事をして下さり、子供たちがいるときでも、安心して見守ることができました。現場監督さんとは本当に毎日顔を合わせていました。土日の休日でも学校に来ると、平日と同じように働いておられました。「いつお休みを取られるのですか。」と尋ねると、「なかなか休みが取れないですね。」と話されて、お仕事の大変さを感じました。朝早くから夜遅くまで本当に過酷な作業です。それでもいつも誠実に対応して下さりました。特に感心したのが校内を朝夕に回られて、ごみを一つも残さず拾って下さっていたことです。「ごみが落ちていたら、そこから気のゆるみが生じて、仕事のミスにもつながるものです。」そう話されて、朝早くから丁寧にゴミ拾いをして下さりました。常に子供たちの安全を重視する姿。工事車両のタイヤについた泥をきれいに洗い流して地域の道路を汚さないようにする配慮、福祉センターの入口スロープが積雪で凍っていた時も、すぐに駆け付けてスコップで取り除く姿。困っている人がいるとすぐに助けに来て下さりました。「使う人のことを考えて、常に感謝の気持ちを大切に働く。」監督さんの仕事に対する思いや働きは本当に尊敬するところで、朝会やホームページで何度も感謝の気持ちを紹介しました。今回きれいにしていただいた校舎を、子供たちと大切に使い、後輩たちに伝統を受け継いでいきたいと思います。



11月の活性化イベント「焼き芋＆ゲーム大会」報告

11月13日(日)は朝から雨天となりましたが、雨が降る前の6時から北山小学校中庭にて「焼き芋」の準備をスタッフが行ない、開催時間の10時には参加者が「焼けたもみ殻」に芋を入れ、出来上がりに期待をしました。参加者は56名となり、芋が焼けるまで活動コーナーで**個人戦でのポッチャ大会**を行い、幼児達は「おじゃみ(お手玉)」を投げて縦、横に揃える(ビンゴさせる)「**おじゃビンゴ**」を楽しみました。表彰式を含めたポッチャゲームに時間がかかり、焼き芋は持ち帰りとしていただきました。子供さんが多く参加され、ポッチャゲームを楽しんでいただけたようでした。



もみ殻焼きの準備



ポッチャゲーム大会



おじゃビンゴ風景

市民救命士講習会 開催の報告

11月14日(月)北山福祉センターで「普通救命コース1」の講習会が開催され、14名が参加しました。人工呼吸や胸骨圧迫(心臓マッサージ)の実習、AED(自動体外式除細動器)の使用方を3時間受講し、救命の連鎖の大切さ、一次救命処置の重要性を理解しました。今後も毎年、ふれまち協議会の行事として市民救命士の講習会を開催しますので、地域の皆様が多数参加される事を願っています。



第6回北山ゲームフェスティバル開催の報告

11月21日(日)に、北山小学校のグラウンドで第6回ゲームフェスティバルを北山小学校施設開放運営委員会との共催で開催しました。

今年も昨年同様に密を避けるため運動場での競技となりました。参加者122名を16チームに分けて①輪投げ②グラウンドゴルフ③スナッグゴルフの3種目を楽しみました。

今年は以前好評だった「紙飛行機の遠方飛ばし競技」も追加して、各人工夫した折り方で挑戦しました。最後は各種目上位10位までの順位発表をして曇り空ながら、久々の戸外行事を満喫しました。次回も今年の反省を取り入れて、青空の中で実施したいと思います。



紙飛行機の遠方飛ばし競技



表彰式

福祉講演会(テーマ:家庭内の事故防止)の報告

12月11日(日)10時、西消防署押部谷出張所 片桐係長さんから講話をいただきました。神戸市での交通事故4000人/年間に対して救急搬送が12000人/年間と非常に多く、住宅内での①転倒、②転落、③過負担、④窒息、⑤やけど、⑥熱中症が発生しています。

①転倒はつまずいたり、滑ったり、バランスを崩して起こっています。

②転落は椅子を踏み台にして落ちたり、階段から落ちたりしています。

③過負担は重いものを持ち上げたり、無理な体勢で腰を痛めています。

④窒息はご飯、パンが原因で起こっています。

⑤「やけど」は子供に多く発生しており、低温やけども気づかずに発生しています。

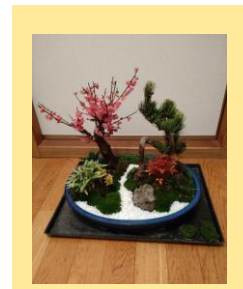
⑥熱中症は夏場に多く発生し、室内でも起こるので、2時間に1回は定期的に水分を取るようしてください。冬場は入浴事故とヒートショックを起こさないように浴室と脱衣場の温度差をなくす工夫をしてくださいとのことでした。



12月の活性イベント「松竹梅の寄せ植え」報告

12月25日(日)に田淵講師の指導のもとで、参加者11名が「松竹梅の寄せ植え」を体験しました。昨年に「寄せ植えのイベント」を経験された方もおりましたが、初めて経験する方が多く、植木鉢にどの程度に土をいれるのか、松・梅・笹・福寿草の正面はどちら側で、どこへ配置すれば良いかを講師に見てもらいながら、気に入るまで植木鉢の中で試行錯誤を重ねていました。

樹木やコケを色の対比で華やかに見せる白色の寒水石での仕上げは、コケに水が沁み込むまで待つ必要があり、自宅の作業となりました。1カ月経った状況が写真のとおりです。



1月の活性イベント「豆腐作り」報告

1月29日(日)に久しぶりに「豆腐作り」イベントが開かれました。男性7名、子供2名を含む女性11名の合計18名が参加しました。料理内容はしっとりとした味わいの「豆乳での湯葉豆腐」(ゼラチン使用)、香ばしい味がする「豆乳でのゴマ豆腐」(ゼラチン使用)、トロっとした味わいの「豆乳での長芋豆腐」(にがり使用)の3品の豆腐作りです。ゼラチンを使用した豆腐はなかなか固まらず昼食には間に合わないものもありましたが野菜がたっぷり入った味噌汁やおにぎりと共においしく昼食にいただきました。



各自治会での避難訓練報告

今年度は 2 つの自治会が独自の避難訓練を行いました。

2022.10.16 富士見が丘自治会

《災害時の安否確認と避難ルート確認訓練》

本年度で 3 回目となる避難訓練は 215 名の参加で実施し、訓練の後は 35 名が 10 時から行われた北山総合防災訓練に参加しました。



2023.1.22 千寿が丘自治会

《消防士さんの話の途中で出動要請のハプニング》

全員集合して消防署の方のお話を伺っている途中で緊急出動が入ったのは残念でしたが第 2 回の今回は 30 名ほどの参加がありました。



北山ふれまちサークル活動のご案内

今回は、北山墨友会の紹介をさせていただきます。

北山墨友会(書道サークル)は、次のとおり、毎月 2 回、北山福祉センターの活動コーナーで楽しくお稽古をしております。

一度立ち寄ってみませんか？

日程： 第 1 と第 3 の木曜日
時間： 午後 1 時 30 分～4 時 30 分
場所： 活動コーナー室



北山文化祭での作品発表風景

《各サークルの活動報告》

サークル活動で広報誌に掲載してほしいと希望のあるイベント報告を紹介するコーナーを設けました。今回は、将棋同好会の将棋大会のイベント報告です。他のサークルからも希望があれば、掲載検討します。

(見学歓迎)

日程:第 2・4 水曜日
時間:午後 1 時 30 分から 4 時 30 分
場所:福祉センター・活動コーナー

